

# 幼児と児童の

# 交流記録

担当者名	香芝市立みつわ保育所 香芝市立鎌田幼稚園 香芝市立鎌田小学校	宮崎 智子 吉野 文子 開崎 利恵
------	--------------------------------------	-------------------------

## ●活動名

## アサガオの種をまこう

## ●日時

平成24年5月16日(水)

●共通のねらい 初めての交流会、グループに分かれて  
アサガオの種を一緒にまく。

## ●活動のねらい

保育所・幼稚園	小学校
・小学生と一緒に、アサガオの種まきをして、成長を楽しみにする。	・一緒に種をまくことを通して、年長者の意識をもち、やさしく接することができる。

## ●打合せのポイント

- ・初めての交流なのでお互いの配慮事項を確認してから、7つのグループに分ける。
- ・分かりやすいように名札を付けるようにする。

(1年生が事前に作成)



## ●事前指導

### 保育所

- ・挨拶をする。
- ・先生の話を聞く。
- ・グループに分かれ、グループの友達と行動する。



### 保育所の週の流れ

- ・小学校の様子を知る。
- ・ルールを守る。

### 幼稚園

- ・先生の話をしっかりと聞けるようにする。
- ・アサガオの種に興味がもてるようになる。
- ・保育所や小学生の友達に自己紹介できるようになる。

### 幼稚園の週の流れ

- ・アサガオの種まきをする。
- ・毎日、水やりをして世話ををする。
- ・グループごとに絵を描き看板を作る。

### 小学校

- ・名札を作る。
- ・自己紹介をする。
- ・グループ分けをする。
- ・まき方の指導。
- ・「お兄さん、お姉さん」としての意識をもつ。

### 小学校生活科指導計画

(3時間)

- ・めあてを考え、名札を作る。
- ・交流会を行う。
- ・交流会を振り返る。

## ●交流の計画

時程	幼児への指導等	幼児・児童の活動	児童への指導と評価
10:10	※待つことの指示をする。	○整列し、静かに待つ。	○話が聞けるように静かにさせる。
10:15	○挨拶をする。 ○グループに分かれる。 ○名札を付ける。  ※土入れ、種まき、プランター運び、水やりの様子を見守る。	<b>アサガオのたねをまこう</b>  ○挨拶をしよう ○グループに分かれよう •名札を付ける。   ○グループの友達と一緒にアサガオの種をまこう。 •プランターに土を入れる。 •一人一つの種をまく。 •プランターを農園まで運び水やりをする。  	○グループで並んで待つようにさせる。 名札付けのお手伝いをするように声をかける。
11:20	○終わりの挨拶をする。	○集合して、終わりの挨拶をしよう。 ○お礼を言う。	○お礼を言い合えるようにする。

## ●事後指導

### 保育所

- ・幼稚園や小学校の友達を知り、楽しんで交流ができたかを話し合う。
- ・先生の話をきちんと聞け、行動することができたか確認する。

### 幼稚園

- ・アサガオの種まきの活動について感じたことを話し合う。
- ・看板を作り、アサガオのお世話への興味・関心が継続できるように話をする。

### 小学校

- ・交流会を振り返らせる。(お兄さん、お姉さんとして、やさしく接することができたか。)
- ・次の交流会への期待感をもたせる。

### 保育所担当者の感想

初めての交流会で、幼稚園や小学校の友達と一緒に活動できたことがうれしそうでいい機会となった。

### 幼稚園担当者の感想

担当者同士の打ち合わせが十分ではなく、準備物や場の進行の仕方など、様々な面でバタバタとしてしまった。交流のためには十分な打ち合わせが不可欠であると感じる。

### 小学校担当者の感想

最初の交流ではあったが、年長者である意識が少しついたように感じる。はりきって活動をしていた。事前準備が不十分だった。

# 幼児と児童の

# 交流記録

担当者名 香芝市立みつわ保育所 宮崎 智子  
香芝市立鎌田幼稚園 吉野 文子  
香芝市立鎌田小学校 開崎 利恵

## ●活動名

### アサガオのたたき出しをしよう



## ●日時

平成24年7月17日(火)

## ●共通のねらい

アサガオのたたき出しを協力して行う。

## ●活動のねらい

### 保育所・幼稚園

### 小学校

アサガオのたたき出しの仕方を知り、楽しんでする。

優しく教えることができる。

## ●打合せのポイント

- 事前に細かい打合せ（交流の内容や方法、準備物）を行う。



## ●事前指導

### 保育所

- 小学生や先生の話をしっかりと聞くようにしておく。
- アサガオへの関心を高める。

### 幼稚園

- 先生や小学生の話をしっかりと聞けるようにする。
- アサガオの成長を喜び、関心を高める。
- お礼を言えるようにする。

### 小学校

- 花のたたき出しをしておく。
- 役割分担を考えさせる。
- 説明の練習をさせる。

### 保育所の週の流れ

- アサガオへの関心を高められるようにする。
- 保育所でも、教えてもらったアサガオのたたき出しをする。

### 幼稚園の週の流れ

- アサガオの成長を見て、みんなで喜び合う。
- アサガオのたたき出しをする。
- 作品を持ち帰り、保護者にも知らせる。

### 小学校生活科指導計画

- めあてを考える。
- アサガオの花でたたき出しをして作品を作る。
- 台詞の役割分担をして練習する。
- 交流会を行う。
- 振り返る。

## ●交流の計画

時程	幼児への指導等	幼児・児童の活動		児童への指導と評価											
9:30	<p>※先生の話をしっかりと聞けるように声をかける。</p> <p>○グループ別に整列する。</p> <p>○アサガオを見に行く。</p> <p>○アサガオの花を探る。</p>			○移動が多い中でも、指示を聞いて素早く行動させる。											
9:50	<p>※小学生の説明を、顔を見てしっかりと聞けるように声をかける。</p> <p>※同じグループの友達と一緒に行動できるようにする。</p> <p>※意欲的にたたき出しができるように見守る。</p> <p>○きれいにたたき出しができたことを一緒に喜び合う。</p> <p>※小学生にしっかりとお礼が言えるように見守り、必要に応じて声をかける。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>幼児</th> <th>児童</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・説明を聞く。</td> <td>・たたき出しの説明をする。</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">グループに分かれてたたき出しをする</td></tr> <tr> <td>・小学生の話を聞きながらたたき出しことをする。</td> <td>・やさしく教える。 ・分かりやすく教える。 ・できない子には手添えて手伝う。</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">名前を1年生が書く</td></tr> <tr> <td colspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・できた作品をグループごとに発表し合う。</li> <li>・片付けをする。</li> <li>・グループでお礼を言い合う。</li> <li>・集合して一緒に遊んだ感想を出し合う。</li> </ul> </td></tr> </tbody> </table>	幼児	児童	・説明を聞く。	・たたき出しの説明をする。	グループに分かれてたたき出しをする		・小学生の話を聞きながらたたき出しことをする。	・やさしく教える。 ・分かりやすく教える。 ・できない子には手添えて手伝う。	名前を1年生が書く		<ul style="list-style-type: none"> <li>・できた作品をグループごとに発表し合う。</li> <li>・片付けをする。</li> <li>・グループでお礼を言い合う。</li> <li>・集合して一緒に遊んだ感想を出し合う。</li> </ul>		<p>○やさしくお世話をするように声かけをする。</p>  <p>☆やさしく教えることができたか。 ☆仲良くできたか。</p>
幼児	児童														
・説明を聞く。	・たたき出しの説明をする。														
グループに分かれてたたき出しをする															
・小学生の話を聞きながらたたき出しことをする。	・やさしく教える。 ・分かりやすく教える。 ・できない子には手添えて手伝う。														
名前を1年生が書く															
<ul style="list-style-type: none"> <li>・できた作品をグループごとに発表し合う。</li> <li>・片付けをする。</li> <li>・グループでお礼を言い合う。</li> <li>・集合して一緒に遊んだ感想を出し合う。</li> </ul>															

## ●事後指導

### 保育所

- ・アサガオのたたき出しを経験して感じたことを出し合う。



### 幼稚園

- ・たたき出しの活動を振り返り、どのように感じたか話し合う。
- ・次は自分たちが年少組にたたき出しを教えてあげたいという意欲につなげる。

### 小学校

- ・交流会を振り返らせる。(めあてが守れたか。やさしく説明をしたり、お手伝いをすることができたか。)
- ・名前を覚え、名前を覚えてもらうことを次の目標にすることを確認する。

### 保育所担当者の感想

幼稚園・小学校の友達と一緒に種をまいたアサガオを使いたたき出しをするという経験ができ良かったと思う。保育所でももう一度してみたい。

### 幼稚園担当者の感想

たたき出しという共通の目的・活動があったことで、以前よりも小学生が身近に感じられたように思う。また、小学生の説明する言葉の力の育ちを感じた。

### 小学校担当者の感想

はじめて、やさしく接することをめあてにしたが、子どもたちは、自分のことよりも幼児のために動いていたと思う。

# 幼児と児童の

# 交流記録

担当者名 香芝市立みつわ保育所 宮崎 智子  
香芝市立鎌田幼稚園 吉野 文子  
香芝市立鎌田小学校 関崎 利恵

## ●活動名

## あきのファッションショー

●日時；平成24年11月16日(金)  
雨天時；11月26日(月)

## ●共通のねらい

秋の自然物を使って、グループの友だちと思いを出し合い、遊ぶことを楽しむ。

## ●活動のねらい

### 保育所・幼稚園

同じグループの友達に自分の思いを伝え、一緒に活動することを楽しむ。

### 小学校

素材を工夫したり、意見をまとめたりしながらグループの友達と一緒に一つのものを作ることができる。

## ●打合せの内容

- ・秋の自然物の用意をそれぞれしておく。
  - ・衣装の下地を作る。(前日に集まる。)
  - ・当日の活動の流れとねらいを話し合う。
- (当日の準備物の確認もする。)



## ●事前指導

### 保育所

- ・秋の自然物探しをして、ファッションショーに向けて気持ちを高めていく。
- ・小学生や先生の話をしっかりと聞けるようにする。

### 幼稚園

- ・先生や小学生の話をしっかりと聞けるようにする。
- ・交流で遊ぶことを伝え、楽しみにしながら、秋の自然物を集めるようにする。
- ・小学生に自分の思いを少しでも話せるようにする。
- ・お礼を言えるようにする。

### 小学校

- ・着飾るものにはどんなものがあるのかを話し合い、イメージを作らせる。
- ・「お兄さん、お姉さん」としての立場で接することができるようになる。

### 保育所の週の流れ

- ・秋の自然物に関心を高めて、作っていくことを楽しみにできるようにする。

### 幼稚園の週の流れ

- ・交流会への気持ちを高める。
- ・秋の自然物を集める。
- ・秋の自然物を使って遊ぶ。

### 小学校生活科指導計画

- ・めあてを考える。
- ・交流会を行う。
- ・交流会を振り返る。

## ●交流の計画

時程	幼児への指導等	幼児・児童の活動	児童への指導と評価
9:30	※先生の指示に従ってグループで待つように声をかける。	○グループ別に静かに整列する。 ○挨拶をする。	○グループ別に静かに並び、待つようにさせる。
9:35	※話をしている先生の顔を見て、話を聞くように声をかける。 ※話合いの時に、一人一人が自分の思いを話せているのかを見守り、なかなか話すことができない幼児には声をかけていく。	あきのファッショショーンショーをしよう  ○活動についての説明を聞く。 ○担当の先生発表。 ○グループ別に分かれて、どんな衣装がいいか話し合う。 ○作る。  	○静かに話を聞くように指導する。 ○話合いがうまくまとまらないグループに声かけをする。 ○いろいろな材料を使うように声かけをする。  ☆グループで話し合って作ることができたか。
10:30		○できあがったら、担当の先生に着てもらう。 ○ファッショショーンショーをする。	
11:00		○集合して終わりのあいさつをする。 ○お礼を言い合う。	

## ●事後指導

### 保育所

- ・幼稚園や小学校の友達と一緒に活動した感想を出し合う。
- ・自然物に対しての関心を高めて保育所でもやってみるように働きかける。

### 幼稚園

- ・活動を振り返り、保育所や1年生の友達と遊んで楽しかったことや困ったことなどを話し合う。
- ・園でも、秋の自然物を使ってより遊びが広がるような意欲につなげる。

### 小学校

- ・交流会を振り返らせる。(めあてが守れたか。お兄さん・お姉さんとしてグループをまとめ、衣装を作ることができたか。)
- ・次の交流会でしたいことを話し合わせる。

### 保育所担当者の感想

小学生や幼稚園の友達と相談し合いながらでき、子どもたちも楽しんでいた。

### 幼稚園担当者の感想

活動内容も無理なく、主体的に交流することができていた。また、教職員の共通理解もでき、よかったです。

### 小学校担当者の感想

グループで話合いをして、意見をまとめて、制作に取りかからせることができなかつた。

(6) 田原本町立田原本小学校・田原本町立田原本幼稚園・(社)愛和会 宮古保育園での取組

<教職員同士の交流>

日程	場所	内容
5月31日(木) 10:00~11:00	田原本小学校	授業参観
7月30日(月) 10:30~12:40	宮古保育園	保育参観・給食試食
10月31日(水) 14:45~16:00	田原本幼稚園	保育参観・情報交換会
2月25日(月) 15:15~16:30	田原本小学校	情報交換会

<子ども同士の交流>

日程	場所	内容	対象学年・年齢
11月1日(木) 9:00~10:30	田原本小学校	「おもちゃランド」で 楽しもう!	2年・5歳児
11月21日(水) 9:40~10:30	田原本幼稚園	幼稚園で遊ぼう	2年・5歳児
2月22日(金) 9:00~10:30	田原本小学校	小学校体験入学	1年・5歳児

# 教職員 交流記録

	校・園・所名	担当者名
小学校	田原本町立田原本小学校	植嶋 茂司
幼稚園	田原本町立田原本幼稚園	上原亜由美
保育所	(社) 愛和会宮古保育園	浅井 周

日 時	平成24年 5月31日(木) 13時45分 ~ 15時00分	
交流内容	第1回教職員同士の交流 小学校授業参観 情報交換会	
交流のねらい	○幼稚園・保育所の先生に、学校で行っている教育内容を見てもらい、小学校教育に興味・関心をもってもらう。 ○入学後の児童の姿を具体的に見て、小学校教育への理解を深める。	
交流の様子	時 間	内 容
	13:45~14:30 14:45~15:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業参観 授業参観を通し、小学校の教育内容を理解してもらう。</li> <li>・参観後の情報交換会 参観の感想等を幼・保・小で話し合う。 小学校教育の教材の工夫を話し合う。</li> </ul>
交流後の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の参観は、幼稚園・保育所にとってもお互い取り組みやすい交流であった。</li> <li>・授業を参観する機会ができ、小学校に親しみを感じることができた。</li> <li>・入学後の児童の成長した姿を見て、感心した。</li> <li>・児童が小学校の教育活動にスムーズに移行できるよう、幼稚園・保育所でも小学校のルールを少しづつでも保育の中に取り入れられたらよいのではないか。</li> </ul>	
次回交流申送り等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次回からの交流では、幼・保・小のそれぞれがねらいをもって取り組むことが大切である。</li> <li>・事前の打合せを行い、お互いのねらいや内容のすりあわせを行うことが必要である。</li> <li>・小学生が何でもやってあげる交流ではなく、幼児にもできることがあるので、子どもたちの交流の様子を見て、一緒に活動できることを模索しながら交流の内容を考える。</li> </ul>	



日 時	平成24年10月31日（水） 8時50分～10時00分 14時45分～16時00分	
交流内容	第3回教職員同士の交流 幼稚園保育参観 情報交換会	
交流のねらい	○現在の幼児の姿を具体的に見て、幼児教育への理解を深め、入学に向けて付けておきたい力や態度について共通理解をはかる。	
交流の様子	時間	内 容
	8:50～10:00	<p>○遊びの様子の保育参観を通して、幼稚園の保育内容を理解してもらう。</p> <p>〈ほし組〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お店屋さんごっこをして遊ぶ。 (めんやさん・おかしやさん)</li> <li>・ケーブルカーで遊ぶ。 (運転手・駅員・お客さんになる。)</li> <li>・急流すべりで遊ぶ。 (乗ったり運んだりする。)</li> </ul> <p>〈つき組〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おばけ屋敷をして遊ぶ。 (おばけ役・チケットを配る係)</li> <li>・ボールで遊ぶ。</li> </ul>
	14:45～16:00	<p>○参観後の情報交換会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参観の様子を保・小より出し合う。</li> <li>・幼稚園教育の学びや育つ力について話し合う。</li> </ul>
交流後の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園の遊びの中での幼児の姿を見て、友達と関わって遊びながら、それぞれが自分の役割を楽しんだり、相手の気持ちを考えながら遊んだりしていることが分かった。</li> <li>・遊びの中にルールがあり、みんなが守って遊んでいることが分かった。</li> <li>・遊びの後の話合いは振り返りができる良い。手を挙げて当たられたら自分の意見を言う姿が小学校へつながっていくと考える。</li> <li>・小学校では一人の担任の話を聞くということが基本であるから、幼児期に話を聞く力を育てていかなければならないと感じた。</li> <li>・片付けも“みんなで片付ける”という共同の活動になっていて良い。</li> <li>・男女の発達の違い、興味の違いがあることがよく分かった。</li> <li>・次回の“おもちゃランド”での経験がまた幼稚園の遊びにつながっていくと考える。</li> <li>・小学校はチャイムで行動していくので、幼稚園や保育園でも時間にけじめをつけて行動していくことを意識させていくことも大切である。</li> </ul>	
次回交流申送り等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次回、小学校の“おもちゃランド”へ行くことから、自分たちの遊びの中でも生かしていけるよう、“おもちゃランド”へ行ったことをクラスで振り返ることが大切である。</li> <li>・今後の交流の中で、小学校への要望や、幼稚園や保育園の子どもたちができるようになっていることを伝えていく。</li> </ul>	

# 幼児と児童の

# 交流記録

担当者名 (社)愛和会 宮古保育園 伊藤美千代  
田原本町立田原本幼稚園 岡村衣里子  
田原本町立田原本小学校 東浦 圭子

## ●活動名

## 「おもちゃランド」で楽しもう！

### ●日時

平成24年11月1日(木)

### ●共通のねらい

「おもちゃランド」で仲良く楽しく一緒に遊ぶ。

### ●活動のねらい

保育所・幼稚園	小学校
来年度の入学に対する期待を膨らませ、お兄さんお姉さんに教えてもらいながら手作りおもちゃで遊ぶことを楽しむ。	来年度入学してくる幼児におもちゃの遊び方やこつをやさしく教え、楽しく仲良く活動を行う。

### ●打合せのポイント

- ねらいや活動内容や時間、教室、持ち物、人数等の打ち合わせをする。
- 直前に招待状を幼稚園、保育園に届け、最終確認を行う。

### ●事前指導

#### 保育所

- 招待状を読みながら、期待を高める。
- 小学校のイメージを話し合う。
- あいさつができるように伝える



#### 保育所の週の流れ

- 招待状をもらう。
- おもちゃランドについての話を聞く。
- 小学校への期待を高める。
- おもちゃランドに参加する。

#### 幼稚園

- 招待状を見て、どんなおもちゃで遊べるか期待をもたせる。
- 分からぬことはお兄さんお姉さんに聞くことを伝える。



#### 小学校

- 挨拶の練習をする。
- おもちゃを作る。
- 作り方や遊び方等の説明をする練習をする。
- 遊びのルールを決める。
- 会場作り等の準備をする。

#### 幼稚園の週の流れ

- どんなことが楽しかったか、困ったときどう教えてもらつたか等について話し合う。
- 自分たちの遊び“おばけ屋敷”“ケーブルカー”“お店ごっこ”におもちゃランドの経験を取り入れる。

#### 小学校生活科指導計画

- めあてを考える。
- 遊びを決める。
- おもちゃを作り、グループで発表練習を行う。
- 交流会を行う。
- 振り返る。

## ●交流の計画

時程	幼児への指導等	児童の活動	児童への指導と評価
9:00	※おもちゃランドへ行くことを伝える。	○会場準備をする。	○グループで協力して準備させる。
9:30	○排泄を済ませて移動する。	○進行の確認をする。	○意欲的に発表練習をさせる。
9:40	○教室に入って、挨拶をする。  ※自分で好きなおもちゃを選んで、お兄さんお姉さんと一緒に遊ぶように、声をかけ、見守る。  	<p>ようこそ、おもちゃランドへ</p> <p>○挨拶とおもちゃの説明をしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歓迎の気持ちを伝える。</li> <li>・おもちゃの材料や作り方・遊び方を発表する。</li> </ul> <p>○幼児と仲良く楽しく遊ぼう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・うまく遊べるように幼児をリードしながらおもちゃランドを行う。</li> <li>・進んで誘導したり、遊びのこつを教えてたりする。</li> <li>・上手にできた幼児には拍手をしたり、うまくできない幼児を励ましたりする。</li> </ul> <p>○終わりの挨拶をしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・終了後、感想や反省を出し合う。</li> </ul>	<p>○幼児に進んで声をかけさせる。</p> <p>○優しくアドバイスしたり、励ましたりするよう声をかける。</p> <p>☆年上として、幼児の気持ちを考えて接することができたか。</p>
10:20	○感謝の気持ちを伝える。		

## ●事後指導

### 保育所

- ・楽しかった遊びを振り返る。
- ・お兄さんお姉さんにしてもらったことでうれしかったことを話す。
- ・小学校への期待が更に深まっていくよう言葉をかける。

### 幼稚園

- ・振り返り、楽しかったことを各自で発表する。
- ・自分たちの遊びに、年少組を招待するために、どうすればよいか考え、発表する。
- 遊びを教える。
- 困っていたら、声かけする。

### 小学校

- ・交流会を振り返る。  
(幼児に優しくできたか。  
幼児が楽しく過ごせるように工夫できたか。  
発表は上手にできたか。)
- ・次の交流会への期待を高める。

### 保育所担当者の感想

最初は緊張する様子も見られたが、徐々に誘ってもらえることを喜び、楽しんでいた。実際に小学校に行けたこともうれしそうにしていてよかったです。

### 幼稚園担当者の感想

手作りおもちゃに興味をもち、紙鉄砲やピョンピョンができるを作つて遊ぶ姿につながった。自分たちも優しく教えたいという思いにつながつた。

### 小学校担当者の感想

楽しく仲良く過ごせるように、自分から声をかけている児童が後半増えてきた。年上らしく、リードできていたように感じた。